



ほんきであれ

多古町立多古第一小学校
2022年3月11日24号

—夢をもち、自ら学び、自ら考え、心豊かにたくましく生きる子ども育成—

大成功！6年生を送る会

～たくさんの感謝を込めて～



6年生入場



6年生紹介



お礼の言葉



終了後の一コマ

3月3日（木）、毎年恒例の6年生を送る会を開催しました。しかし、5年生以外の学年は、リモートでの参加となりました。また、今年度もコロナ感染症拡大防止のため規模を縮小しての開催になりました。

当日は、5年生が企画や準備、運営を担当し、全員が一人一役として責任をもって活動しました。

発表内容は、1年生から4年生までが飾りを作り、6年生への感謝の気持ちをビデオで発表しました。ダンスあり歌あり、そしてクイズありとバラエティに富んだ内容で、笑いの中にも感動する場面が随所に見られました。最後に、6年生は、小学校の思い出のビデオ発表をしました。その他にも、先生方や著名人からのビデオメッセージや各学年からの感謝の気持ちを伝えた垂れ幕、プレゼント（手作りカレンダー）など盛りだくさんになりました。いろいろな思いを抱きながらの6年生を送る会となりました。

*学校日より「ほんきであれ」は、ホームページでもご覧になれます。

鼓笛の引継ぎ式～多古一小的の伝統を胸に～

2月16日(水)、多古第一小学校の鼓笛引継ぎ式を行いました。今年も昨年に引き続き演奏のない引継ぎ式でしたが、各パートの6年生から5年生に向けて、これまでの活動に対する感謝の気持ちやこれからの励ましの言葉が送られました。最後に指揮の指揮杖が6年生の齊藤知花さんと萩原かのんさんから5年生の吉田真乃香さんと篠崎 祭さんに手渡されました。さらに、今年度は、6年生から下級生へメッセージの手紙も各パートの引継ぎ者に手渡され、今まで以上に思いの深い引継ぎ式になりました。次年度は、6年生から引き継いだ思いを大切に、素晴らしい演奏に繋げてくれるものと確信しています。



身近に潜むゲーム依存の危険性(お願い)

～スマホ等の使用の仕方の確認を～

現在、世の中にはオンラインゲームというものが、各家庭の中に広まっています。本校の御家庭の中でも、オンラインゲームをした経験がある子供が多いと思います。本校では以前、スマホ等の所持率というアンケートを取り、全国平均より20ポイント高いことが分かっています。その意味で、オンラインゲームにかかわる可能性が全国の小学生よりも高くなります。ルールを決め、保護者の皆様の監督のもとルールに則って実施していればよいのですが、保護者の方が知らないうちに子供がオンラインゲームのダウンロードを行い、いろいろな問題が出ているようです。オンラインゲームの依存性については、以下の点で弊害があるといわれています。

- ① 時間を忘れてプレイしやすい。
- ② 課金要素がある。
- ③ 知らない人とつながる可能性がある。

その他、対戦型のゲームの中には、年齢制限があるにもかかわらず、小学生でも自由に無料でダウンロードできるものがあります。チャット機能のあるものがほとんどで、協力して倒せばよいのですが、誰かが失敗したためにいじめにつながったりかなり厳しい言葉で失敗した相手をののしったりして言葉遣いが大変悪くなっているという事例も数多く報告されています。さらには②の課金問題、クリックすれば強力な武器が簡単に手に入り、相手を倒しやすくなりますが、強力になればなるほどその値段は高くなります。知らず知らずの間に、数十万円という報告もされています。

ぜひもう一度(できれば定期的に)確認をお願いします。そして使う際には、ルールを守って使用させてください。よろしくをお願いします。

*学校だより「ほんきであれ」は、ホームページでもご覧になれます。